



## ハンドセット

---

- [ハンドセット \(1 ページ\)](#)
- [機能サポート \(2 ページ\)](#)
- [新規および変更情報 \(2 ページ\)](#)
- [はじめに \(3 ページ\)](#)
- [ボタンとハードウェア \(4 ページ\)](#)
- [ハンドセットの取り扱い \(13 ページ\)](#)
- [追加のヘルプと情報 \(15 ページ\)](#)

## ハンドセット

は、とで構成されます。このシステムは、中小規模の企業向けに設計されています。

図 1: と



ハンドセットは、コール機能を提供するために、デジタル拡張コードレス電気通信 (DECT) を使用してベースステーションと通信します。

このマニュアルでは、電話機という言葉は、ハンドセットを意味し、という用語は、ハンドセット、リピーター、およびベースステーションを意味します。



(注) すべての機能がお使いのハンドセットでサポートされているわけではありません。サポートされている機能については、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

## 機能サポート

本ドキュメントでは、デバイスがサポートしている全機能について説明します。ただし、すべての機能がご利用中の設定でサポートされているとは限りません。サポートされている機能の詳細については、サービスプロバイダーまたは管理者にお問い合わせください。

## 新規および変更情報


### ファームウェア リリース V460 の新規および変更情報

機能	新規または更新されたセクション
Broadsoft ディレクトリ	の連絡先の中央連絡先に電話をかけるを更新
ハンドセットの設定済み機能の拡張	自動ハンドセットの設定を更新 新規タスク (New task) 自動的にハンドセットをセットアップする
ハンドセットのユーザ インターフェイスの強化	短縮ダイヤル番号を割り当てるを更新 新規タスク (New task) 短縮ダイヤル番号を削除する 新規タスク (New task) 最近の発信者を連絡先リストに追加する さまざまなコールタイプの着信音を設定するを更新
一般的な変更点	新規タスク (New task) デフォルトの回線を選択する

# はじめに


## ハンドセットをオンにする

手順

画面が点灯するまで[電源投入/終了 (Power/End)]  を長押しします。

## ハンドセットをオフにする

手順

画面が消灯するまで[電源投入/終了 (Power/End)]  を長押しします。

## 緊急事態を報告する

ハンドセットの上部にあじや緊急ボタンが付いています。管理者によって設定されている場合は、このボタンを押してアラートを緊急状況に応じて作動させることができます。ハンドセットにより、事前に定義された緊急番号にコールを発信し、自動的にスピーカーフォンがオンになります。

手順

[緊急事態(Emergency)]  を3秒間長押しします。

## ハンドセット キーパッドをロック

キーパッドを手動でロックして、誤ったダイヤルを停止することができます。



(注) キーパッドがロックされている場合、緊急番号だけをダイヤルできます。

## 手順

「[\*]とキーロックアイコン (  または  ) を長押ししてください」というメッセージが画面表示されるまで[0 (ゼロ) 番]  を長押しします。

## 関連トピック

[ハンドセットのロックと暗証番号の設定](#)

[ハンドセットを自動的にロックするようにタイマーを設定する](#)

# ハンドセットキーパッドのロックを解除する

キーパッドがロックされている場合、ほとんどのコールを配置する前にキーパッドをロック解除する必要があります。ハンドセットのロックを解除するには、PINを入力する必要があります。



(注) キーパッドがロックされている場合、緊急番号だけをダイヤルできます。

## 手順

「[\*]とキーロックアイコン (  または  ) を長押ししてください」というメッセージが画面に表示されなくなるまで[0 (ゼロ) 番]  を長押しします。

## 関連トピック

[ハンドセットのロックと暗証番号の設定](#)

[ハンドセットを自動的にロックするようにタイマーを設定する](#)



# ボタンとハードウェア








ワイヤレスフォンには、日常的に使用する多くのボタンおよびハードウェア機能が装備されています。次の図と表を使用して、重要なボタンとハードウェア機能を識別します。





図 2: ボタンとハードウェア





表 1: ボタンとハードウェア

品目	名前またはグループ	説明
1	インジケータ ライト (LED)	インジケータ ライト: このライトによって状態を識別します。赤、黄、または緑のLEDをトリガーするイベントを設定できます。
2	緊急用押しボタン	<b>[緊急 (Emergency)]</b>  アラームが設定されている場合、緊急アラームを発信します。
3	ヘッドセット ポート	ヘッドセット  ポート (カバー付き) 防護カバーを取り外し、ヘッドセットまたは小型イヤホン (3.5 mm オーディオジャック) を接続します。

品目	名前またはグループ	説明
4	<p>ソフトキー、ヘッドセットの各種制御ボタン（[スピーカー（Speaker）]、[メニュー（Menu）]）、ナビゲーションクラスタ、コール制御ボタン（[応答/送信（Answer/Send）]、[電源投入/オフ（Power/End）]）</p>	<p>ソフトキー  を使用すると、画面に表示されているオプションがアクティブ化されます。</p> <p>[スピーカー（Speaker）]  は電話機のスピーカーモードのオン、オフを切り替えます。</p> <p>[メニュー（Menu）]  には、ディレクトリ、設定、ステータス、およびその他の情報が表示されます。</p> <p>ナビゲーションクラスタ  ナビゲーションリングおよび [選択（Select）] ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ナビゲーションリング（外部リング）：上、下、左、または右に移動します。</li> <li>• Select [選択（Select）] ボタン  （クラスタの中央）：メニューアイテムを選択します。</li> </ul> <p>[応答/送信（Answer/Send）]  呼び出し中のコールに応答するか、番号のダイヤル後に発信します。</p> <p>[電源/通話終了（Power/End Call）]  電話機の電源をオンまたはオフにしたり、通話を終了します。前の画面に戻ります。</p>

品目	名前またはグループ	説明
5	キーパッド	<p>電話番号を入力して、文字を入力します。</p> <p><b>1</b> </p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 番号のダイヤル時に「1」を入力します。</li> <li>• ボイスメールにアクセスします。ボイスメールシステムに自動でダイヤルするには押し続けます。</li> <li>• 次の特殊テキスト文字を入力します: 。 ! ? , - " @ + ; :</li> </ul> <p><b>[アスタリスク (Asterisk)]</b> </p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 長押しすると、電話番号の先頭にプラス (+) 記号が追加されます。</li> </ul> <p><b>ゼロ</b> </p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 番号のダイヤル時に「0」を入力します。</li> <li>• 長押しすると、キーパッドのロックまたはロック解除が可能です。</li> <li>• スペースを入力します。</li> </ul> <p><b>[ウェル番号 (Pound)]</b> </p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 長押しすると、ハンドセットの着信音が無音になります。設定されている場合、電話機は代わりにバイブレーションします。</li> <li>• 次の特殊テキスト文字を入力します: #</li> </ul> <p>文字と数字を入力するには、キーパッド上の2~9キーを使用します。</p> <p>(注) 一部の言語では、追加の文字が存在する場合があります。</p>

品目	名前またはグループ	説明
6	音量ボタンおよび [ミュート (Mute)] ボタン	 <p>[音量 (Volume)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ヘッドセットがアイドル状態の時に、呼出音の音量を変更するか、呼出音をオフにします。</li> <li>• 通話中に、アクティブ ハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーのスピーカー音量を調節します。</li> </ul>  <p>[ミュート (Mute)] ミュート機能のオン/オフを切り替えます。</p>

## メニュー操作

ナビゲーションクラスタの外側のリングを使用して、メニューをスクロールし、フィールド間を移動します。ナビゲーションクラスタの内側の [選択 (Select)] ボタンを使用してメニュー項目を選択します。



## サポートされる文字

情報を入力すると、ハンドセットは次の文字をサポートします。



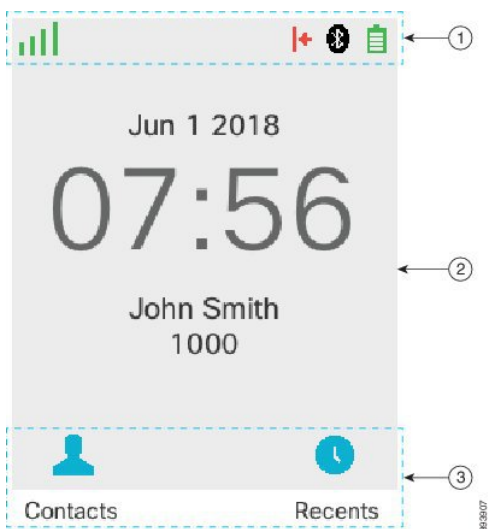
図 3: サポートされる文字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			0	@	P	`	p	€	ı	ı	°	À	Đ	à	đ	
1		!	1	A	Q	a	q	ı	'	ı	±	Á	Ñ	á	ñ	
2		"	2	B	R	b	r	,	'	φ	Č	Â	Ò	â	ò	
3		#	3	C	S	c	s	f	"	£	č	Ă	Ó	ă	ó	
4		\$	4	D	T	d	t	„	"	¤	'	Ä	Ö	ä	ö	
5		%	5	E	U	e	u	…	•	¥	µ	Å	Ö	å	ö	
6		&	6	F	V	f	v	†	-	ı	¶	Æ	Ö	æ	ö	
7		'	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷	
8		(	8	H	X	h	x	^	˘	˜	ˆ	È	Ø	è	ø	
9		)	9	I	Y	i	y	Ř	ř	Û	Đ	É	Ú	é	ù	
A		*	:	J	Z	j	z	Š	š	û	d'	Ê	Ú	ê	ú	
B		+	;	K	[	k	{	<	>	«	»	Ë	Û	ë	û	
C		,	<	L	\	l		œ	œ	Ë	Ť	İ	Ü	ı	ü	
D		-	=	M	]	m	}	Ş	ş	ě	ı'	Í	Ý	ı'	ý	
E		.	>	N	^	n	˜	Ž	ž	Ň	ň	İ	ı'	ı'	ı'	
F		/	?	O	_	o	Ğ	ğ	Ÿ	-	ı	ı	ı	ı	ı	

## ハンドセット画面機能

画面には、電話番号、日付、ソフトキーなど、そのハンドセットに関する情報が表示されます。スクリーンにはヘッダー行、中央セクション、フッター行の3つのセクションがあります。

図 4: ハンドセットの画面



1	<p>スクリーンの最上部にはヘッダー行があります。ヘッダー行には、無線信号強度とバッテリーの充電が表示され、アイコンの数も表示されます。該当する機能がアクティブであるときに、アイコンが表示されます。</p> <p>BroadWorks 共有コール アピアランス機能を使用している組織では、ヘッダー行のすぐ下にボックスの行が表示されます。各ボックスは、共有回線上のユーザを表します。</p>
2	<p>画面の中央には、ハンドセットに関連付けられている情報、日時、設定したハンドセットの所有者、およびハンドセットの電話番号が表示されます。</p>
3	<p>スクリーン下部にはソフトキーラベルの行があります。各ラベルは、スクリーンの下にあるソフトキー ボタンのアクションを示しています。ソフトキー ラベルの上にアイコンが表示される場合があります。</p>







関連トピック

[BroadWorks 共有コール アピアランス](#)

## ヘッダーアイコン

ヘッダーアイコンは、ハンドセットの状態について説明しています。このセクションには、ヘッダーのアイコンが表示され、それらの意味が示されます。ヘッダー行のアイコンは、[応答不可 (DND)] が有効になっている場合に異なる場合があります。

### オーディオパスアイコン

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		スピーカーがオフである
		ヘッドセットは使用中です。
		ハンドセットがミュートになっています。

### Bluetooth アイコン

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		Bluetooth 接続済み。
		Bluetooth は切断されています。

ネットワーク アイコン




アイコン	DND モード アイコン	【説明 (Description)】
		ネットワークに接続されていません。
		ネットワーク接続状態は脆弱です。
		ネットワーク接続状態は良好です。
		ネットワーク接続状態は非常に良好です。
		最高のネットワーク接続状態

バッテリー アイコン





アイコン	DND モード アイコン	【説明 (Description)】
		バッテリーが消耗しています。ハンドセットを使用するために、バッテリーを再充電してください。
		バッテリー残量は 1%~24% です。できるだけ早くバッテリーを充電してください。
		バッテリー残量は 25%~49% です。
		バッテリー残量は 50%~74% です。
		バッテリー残量は 75%~100% です。
		バッテリーは充電中です。

通話関連のアイコン

アイコン	DND モード アイコン	【説明 (Description)】
		コールの応答 (Answer a call)
		ダイヤル通話
		サイレント有効 (Do Not Disturb Enabled)

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		電話機が転送されます。
		ボイスメール メッセージ
		通話の受け損ない

その他のアイコン

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		ハンドセットのキーパッドがロックされています。
		メッセージ

## コールと回線の違い

本書で電話機の使用法を説明する際に使っている回線 およびコール という用語には、かなり独特な意味合いがあります。

- 回線：回線は、他人が自分へのコールに使用できる電話番号またはインターコム番号にそれぞれ対応しています。最大で2つの回線を使用できます。
- コール—1本の回線で複数のコールをサポートできます。ただし、ハンドセットには2つのコールだけを含めることができます。

アクティブとなり得るコールは常に1つに限定され、他のコールはすべて自動的に保留状態になります。

たとえば2つの回線があり、各回線で4つのコールがサポートされる場合、一度に最大8つの接続コールが存在する可能性があります。この2つのコールは、同じ回線上にある場合と、異なる回線にある場合があります。これらのうち1つだけがアクティブで、他の7つは保留中のコールとなります。

## 電話機のバッテリー

電話機にはリチウム イオンバッテリーが搭載されています。完全に充電されたバッテリーの駆動時間は以下のとおりになります。

- 通話時間は最大 17 時間
- スタンバイ時間は最大 200 時間

電話機がオンになっているとバッテリーの残量は減少します。通話、メッセージ、アプリケーションの使用、Bluetoothの使用、およびメニューナビゲーションなどのアクションは電池を消耗し、通話可能時間は減っていきます。バッテリーを節約するために、設定されている一定期間が経過すると、電話画面が薄暗くなり、オフになります。

#### 関連トピック

[の画面をオフにするタイマーを設定する](#)

## ハンドセットの取り扱い

ハンドセットはクリーニングすることができます。クリーニング手順に従ってください。

ほこりや砂、インク、化粧品、せっけん、洗剤、酸、酸性食品、ローションなど、ハンドセットにしみが付いたり損傷を与える可能性のあるものと電話機が接触した場合はすぐにクリーニングしてください。



#### 注意

ハンドセットの開口部をクリーニングする際、息を吹き込んだり、圧縮空気（たとえばエアゾール缶、低圧または高圧空気ノズル）を使用したりしないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、掃除機などの吸引機器を使用しないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、ピンなどの物体を使用しないでください。

空気、吸引、または機械的物体を使用して開口部をクリーニングした場合、ハンドセットが損傷するおそれがあり、ハンドセットの保証が無効になります。

ハンドセットを誤って水に落としたり、水がかかったりした場合は、次の手順に従ってハンドセットを乾燥させてください。[ヘッドセットを水没させた場合の対処（14 ページ）](#)を参照してください。

## ハンドセットの画面をクリーニングする

#### 手順

ハンドセットの画面が汚れたら、乾いた柔らかい布で拭いてください。

**注意** 液体や粉末は電話機に対して使用しないでください。ハンドセットの部品に入り込み、故障の原因になる可能性があります。

## ハンドセットの外部を掃除する

乾いた柔らかい布を使用して、ハンドセットの外装をクリーニングできます。健康管理環境に配慮するために、Caviwipes™ と Saniwipes™ を使用してハンドセットをクリーニングすることをお勧めします。Caviwipes および Sanwipes には、最大 17% のイソプロパノールが含まれます。

これより多量の純粋なイソプロパノールや、代替となるアルコールベースの液体が含まれるクリーニング液は、ハンドセットを傷つける可能性があります。漂白剤や他の危険な製品でハンドセットをクリーニングしないでください。

Caviwipes と Saniwipes を過剰に使用すると（1日に4回以上）、ハンドセット表面のコーティングが損傷して電話機の外観が変化することがあります。

ほこりや砂、インク、化粧品、せっけん、洗剤、酸、酸性食品、ローションなど、ハンドセットにしみが付いたり損傷を与える可能性のあるものとハンドセットが接触した場合は、すぐにクリーニングしてください。



**注意** ハンドセットの開口部をクリーニングする際、息を吹き込んだり、圧縮空気（たとえばエアゾール缶、低圧または高圧空気ノズル）を使用したりしないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、掃除機などの吸引機器を使用しないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、ピンなどの物体を使用しないでください。

空気、吸引、または機械的物体を使用して開口部をクリーニングした場合、ハンドセットが損傷するおそれがあり、ハンドセットの保証が無効になります。

### 手順

- ステップ1** 充電器からハンドセットを取り外します。
- ステップ2** 柔らかい糸くず用の、毛羽立ちのない布または承認されたサニタイズ済みのワイプを使用して、ハンドセットと画面を拭き取ります。
- ステップ3** ヘッドセットの開口部に異物（砂など）がある場合、ヘッドセットを手で軽く叩いて異物を取り出してください。

## ヘッドセットを水没させた場合の対処

ハンドセットが水没してしまった場合は、次のように対処します。

- ハンドセットに付いた水を丁寧に拭き取って下さい。
- 糸くずの出ない、乾いた柔らかい布でヘッドセットを拭いて乾かしてください。

- 電話機を多少の通気がある乾燥した場所に放置します。たとえば、涼しい空気を吹き出すファンを電話機のスピーカークリルに向ければ乾燥を助けることができます。ハンドセットの近くにファンを置かないでください。

行なってはいけない対処の一部を示します。

- ハンドセットが濡れているときは電池蓋を開けないでください。
- 圧縮空気の水を吹き飛ばさないでください。
- ヘア ドライヤでハンドセットを乾かささないでください。
- ヘッドセット ジャックやバッテリー コンパートメント内部に綿棒、ペーパー タオル、または布を押し入れないでください。
- ハンドセットを固い面に打ち付けしないでください。
- 充電用クレードルに濡れたハンドセットを置かないでください。ハンドセットが完全に乾くまで待つ必要があります。



(注) ハンドセットの水または他の液体への浸水による故障は、ハンドセットの補償範囲外です。



**注意** ハンドセットの開口部をクリーニングする際、息を吹き込んだり、圧縮空気（たとえばエアゾール缶、低圧または高圧空気ノズル）を使用したりしないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、掃除機などの吸引機器を使用しないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、ピンなどの物体を使用しないでください。

空気、吸引、または機械的物体を使用して開口部をクリーニングした場合、ハンドセットが損傷するおそれがあり、ハンドセットの保証が無効になります。

ハンドセットを乾燥した後に音がはっきり聞こえない場合は、マイクまたはスピーカークンパートメントに水が残っている可能性があります。乾いた柔らかい布の上にスピーカー側を下にしてハンドセットを置き、水が染み出るかどうかを確認します。ハンドセット内部にまだ水がある場合は、ハンドセットを完全に乾かしてから使用してください。

## 追加のヘルプと情報

電話機で利用可能な機能について不明な点がある場合は、管理者にお問い合わせください。

シスコ ウェブ サイト (<https://www.cisco.com>) には、電話機およびコール制御システムについての詳細情報が掲載されています。

- クイック スタート ガイドおよびエンドユーザ ガイド（英語）については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/products-user-guide-list.html>

- 英語以外のガイドについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/tsd-products-support-translated-end-user-guides-list.html>

- ライセンス情報については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/products-licensing-information-listing.html>

## のマニュアル

お使いの言語およびファームウェア リリース向けの参照物を参照してください。次の URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-dect-6800-series-multiplatform-firmware/tsd-products-support-series-home.html>

## 電話機の接続の切断

場合によっては、電話機のベースステーションへの接続が切断されたり、ベースステーションがコール制御システムへの接続を失ったりすることがあります。この接続が失われると、電話機にメッセージが表示されます。

アクティブコール中に接続が失われた場合、そのコールは終了します。

ベースステーションの範囲外へ移動したために接続が失われた場合は、カバレッジ警告を追加する必要があります。詳細については、[カバレッジ警告の設定](#)を参照してください。

電話機がベースステーションに再接続するか、ベースステーションがコール制御システムに再接続すると、電話機を再び通常どおりに使用できるようになります。

## シスコ製品（ハードウェア）に関する1年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.comの次のURLで提供されています。<https://www.cisco.com/go/hwwarranty>